

# さわいでい 埼玉

▶懇談会で当協会への期待を語る  
カシットピロム駐日タイ大使



▲総会で挨拶する原会長



## 第5回総会・懇親会に 100人が出席



▲吉野副会長の音頭で乾杯

当友好協会は、タイの子どもたちに様々な形の支援をしております。奨学金など目前の子どもの支援と同時に、タイの特に東北地方では、学校がまだまだ不十分であるということから、設立時から学校建設資金の積み立てをしてきました。設立五年目に入った今、どこにどんな学校を建設したらいいか、検討すべき時を迎えております。

そこで、副会長の西條氏がタイの学校建設に関する調査をしてくださり、十月の役員会での報告がありました。その中では推定予算も含めた、いくつかの選択肢を提示していただいております。寮やトレーニングルームなど学校に付随する施設建設の要望も強いようです。詳しくは次号の「さわいでい・埼玉」でお知らせ致しますが、できるだけ多くの情報を集め、本当に子供たちのためになる施設の建設を図っていきたくと考えております。これから討議を重ねて参りますが、会員の皆様にも情報の収集などご協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、タイ友好親善訪問につきましては、SARSなどの問題もあることから本年度は実施しないことになりました。



会長  
原 宏

具体化進む学校建設

# 第五回 総会

## 役員改選など五議案を承認

六月二日、埼玉・タイ王国友好協会の第五回総会が、浦和東武ホテルを会場に開催され、提案された五議案すべてが満場一致で承認されました。本年は役員改選の年にあたり、これまでの役員に加えて日本仲管株式会社・代表取締役の細沼哲夫氏が新たに幹事として就任しました。続いて日本民際交流センターの高橋厚子氏による講演が行われました。日本民際交流センターは当友好協会の支援事業の一つであるダルニー奨学金の窓口になっている団体です。

講演の後には懇親会が行われ、来賓として出席されたタイ王国駐日大使のカシット・ピロム氏が挨拶に立ち、当友好協会の支援事業に対する感謝を述べられました。

### ● 役員紹介 ● (敬称略)

\*顧問の肩書は総会時での改選によるものです

名誉会長



土屋 義彦

顧問



山口 泰明  
(衆議院議員)

顧問



土屋 品子  
(衆議院議員)

会長



原 宏  
埼玉県経営者協会  
会長・武州ガス(株)  
代表取締役会長

副会長



増野 武夫  
埼玉経済同友会  
代表幹事

副会長



吉野 重彦  
社団法人埼玉県  
商工会議所連合  
会 会長

副会長



西條 正和  
新電元工業(株)  
顧問

幹事



河嶋 公平  
(株)エンプラス  
取締役社長

幹事



松本 正  
本田技研(株)埼玉  
製作所事業管理  
部長

幹事



笠井 和子  
ガールスカウト  
日本連盟埼玉元  
支部長

幹事



前島 静顕  
医療法人顕正会  
理事長

幹事



細沼 哲夫  
日本仲管(株)  
代表取締役

監事



大久保 敏三  
(株)丸広百貨店  
代表取締役社長

監事



伊藤 明  
ユウアイ電子(株)  
代表取締役社長

事務局長



吉田 正広  
武州ガス(株)取締  
役 社長室長

### 中学進学を叶え、 将来を拓くダルニー奨学金



日本民際交流センター  
広報/ファンドレイジング担当

高橋 厚子

日頃より日本民際交流センターの「ダルニー奨学金」をご支援頂きどうもありがとうございます。年間一万円で、子ども一人が学校で勉強できる支援がダルニー奨学金です。

貴協会は'00年以来、毎年、貧困のため教育の機会に恵まれないタイ東北地方の子ども十人を中心とした三年間支援してくださっている。これまでに計四十人(百二十口分)が中学進学を実現しました。

現在、日本からタイへの観光客は年間百万人を超え、進出した日系企業も多く、タイは順調に経済的発展をしているように見えますが、その反面、都市部と地方との経済格差は非常に大きくなっています。特に、人口、面積ともに全国の三分の一を占める東北地方は、タイで最も貧しく、農村部の年間平均年収は、さらにダルニー奨学金の対象となる子ども家庭は、二万円ほどにすぎません。

このため、タイ東北地方農村部での中学進学率はいまだに六十%程度です。'02年に中学校の義務教育化が進められていますが、家計を助けるため都市部への出稼ぎや日雇い労働に従事させられる子どもが多い状況はまだ改善されていません。

'87年に始まったダルニー奨学金は、今ではタイ東北地方全十九県の中学校約二千七百校で提供されています。奨学金の目的は、教育を身に付けた子どもたちが将来自立への道を歩むだけでなく、生まれ育った地域の発展に寄与する人材となることです。実際、'02年に創立十五周年記念で、成長した元奨学生の女性二人をタイから招き講演をしてもらいましたが、その内の一人、パチャリンさんは東北地方ノーンカーイ県の病院で常勤医師として勤務し、もう一人のパッサコーンさんはタイ漁業局に勤務しながら、夜学で有機農業を勉強し将来は故郷の村を農業で発展させたいという希望を強く持っています。

ダルニー奨学金は'97年から重債務貧困国であるラオスに支援が拡大し、さらに今年からはカンボジアでも開始し、'04年度からはアフガニスタンに広がります。経済的貧困のため学校に行くことができないアジアの、そして地球上の子どもたちが一人でも多く学校に行き、将来に夢と希望が持てるように、ダルニー奨学金の支援の輪が広がっていくことを願っています。今後も貴協会からのご支援、よろしく御願います。

# カシット・ピロム駐日大使が 会員企業の松田産業を訪問

去る七月三日、タイ王国のカシット・ピロム駐日大使が、本会会員で入間市にある松田産業株式会社生産本部を訪問されました。



▲工場内を熱心に見学する一行

松田産業ではタイのアユタヤ地区に貴金属リサイクル事業の拠点となる工場を建設し、本年三月から本格稼働を行っています。今回の訪問はこれを受けて実現したものです。

一行はカシット大使をはじめスラサーク工業部公使参事官、チャートロン一等書記官で、松田産業では松田芳明社長、徳永庸夫常務取締役生産本部長、熊谷靖彦常務取締役が応対に当たりました。

工場見学では、一行はまず松田社長らから会社概況の説明を

受けられ、次にインゴットなどの製品サンプルをご覧になった後、入間・武蔵工場で貴金属リサイクルの行程を熱心に見学されました。

見学後、カシット大使から「環境と資源リサイクルはタイのこれからの大きな課題であり、松田産業には今後も技術協力をい

## 保育士養成事業・ 卒業式に参加して

十月十日、バンコク市内にあるスワンドウシット教員養成大学で卒業式が行われました。三ヶ月の保育士養成コースを終了した九名が終了証書を手にし

ました。彼女達の日は輝き、感激で一杯のようでした。

お祝いの言葉は、教育学部長、シプワンスムアラクスガールガイドタイ連盟会長、上岡悦子ガールスカウト埼玉県支部長、埼玉タイ王国友好協会から笠井が述べました。ラダ・プロミオン副会長が当友好協会の貢献を話して下さいました。大学の先生方、ガールガイドタイ連盟理事



▲向かって右が松田社長

ただきたい。旨の期待が寄せられました。これに対し松田社長は「タイ工場が実現でき嬉しく思っています。当社としては、国際化が進展するなかで環境問題についてさらに貢献していきたい。」と結び、終始なごやかな雰囲気のうち三時間余にわたる視察が終了しました。

## 幹事 笠井和子

の方達十五名が出席して、卒業生を励ましておられました。この卒業式は大変暖かみのある明るい雰囲気でした。



▲ガールガイドタイ連盟より贈られた盾

この保育士養成はガールガイドタイ連盟、埼玉・タイ王国友好協会、ガールスカウト埼玉県支部共催の事業で、今年で三年目ですが、女子の自立を助ける技術教育を目的としています。

今年北はチェンライの村から、東はスリンの近く、中央はバンコク、南はマレーシアの近くから参加者がありました。通学した大学の付属幼稚園では七時三十分から四時まで、理論、子供の心理、美術、健康、芸術等を学ぶと共に、一クラスに一人ずつ先生の助手として実習し、毎日レポートを提出して指導を受けたそうです。



▲終了証書を手にした子ども達と。










学生達の感想は、良い事業に参加できて感謝している、役に立つ事を学んだ、楽しく勉強が出来た、参加できて幸せ、子供達が可愛い等でした。

最後に学部長さんが、「この幼稚園で働きたい希望者は」と聞くと六人が手を上げました。このような就職の道が少しでも開けていけるように祈る気持ちでした。この基礎的な教育が彼女達の自立と仕合せに役立ち、又社会に貢献できる事を願います。

## ダルニー奨学金

当協会では、毎年10人の子ども達を3年間、教育支援しています。

今年度の新規授与者は次のとおりです。

-   
 スパットラー・  
ジャルウンオン  
13歳
-   
 スカンヤー・  
ブンハン  
13歳
-   
 アンマラー・  
ニユートーン  
13歳
-   
 パンヤー・  
ムターポーン  
13歳
-   
 キッティシヤイ・  
スパジャン  
13歳
-   
 ラーワット・  
プロムジャンム  
13歳
-   
 ソムジン・  
ピンパチャイ  
13歳
-   
 トンラング・  
タポーン  
13歳
-   
 マーティニー・  
ソンミット  
12歳
-   
 ターヌワット・  
バンルア  
13歳

# タイにアクセス

## 会員 VOICE

### 会員同士がもっと 会う機会を

八潮市 渋谷 敏男さん



昨年、埼玉県国際ジュニアサッカー大会が開かれた時、タイチームのホームスティの受け入れをしましたが、約30名と多かったのが大変窮屈な思いをさせてしまったのが残念でした。また11月1日に八潮市で古くなって使わなくなった消防車を東北地方のウボン・

ラーチャターニー市に贈る仲立ちをしました。5~6千キロ走っただけの車で、すぐ使えるようにホース10本も添えて贈りました。大変喜ばれたようで、八潮市消防団という名前をつけたまま走っているそうです。この会については、機関紙が定期的に出ており、きちんとした団体だと認識していますが、欲をいえばもっと会員同士が集まる機会が企画されればいいのではないかと思います。

## 第2回水かけまつり&アジアンフェスタ 33,000人の人出



▲満員のムエタイショー  
大人も童心に帰って大はしゃぎ▼

8月30、31日の両日、さいたま新都心けやきひろばで第2回水かけまつり&アジアンフェスタが開催され、昨年を上回る人出で賑わいました。けやきひろば1階では「アジア舞踊&ショー」が行われ、ムエタイショーの体験コーナーでは親子連れなどが、キックの威力に驚く姿が見られました。またサンクンプラザで行われた水かけまつりでは、あいにくの涼しい風もなんのその、子どもたちの歓声が上がっていました。

## タイアラカト

### VOL.9

## トムヤンクンに挑戦

6号で紹介した川越市内のタイ料理レストラン「ランマイ」で教えていただきました。材料を揃えれば、出来たも同じ? ぐらい作り方はシンプルです。お試しください。

|                                  |                       |                    |
|----------------------------------|-----------------------|--------------------|
| 水……………4カップ                       | 4<br>材<br>料<br>人<br>分 | コブミンカンの葉……………少々    |
| 有頭えび……………4尾×4人分                  |                       | コリアンダー……………少々      |
| トムヤムの素……………1箱                    |                       | レモン汁……………少々        |
| ふくらたけの缶詰(その他の茸類でも可)……………1缶(200g) |                       | ナムプラー(塩でも可)……………少々 |
|                                  |                       | レモングラス……………少々      |
|                                  |                       |                    |

### 作り方

- ①エビは頭を取り、皮をむき、背わたを取っておく。
- ②お湯を沸かしエビの頭を入れ、再び沸騰したら2~3分煮込んでからエビの頭を取り出す
- ③火力を中火にしてレモングラス、コブミンカンの葉、トムヤムの素を入れ、トムヤムが溶けてから味見をしながらナムプラー、レモンで味を整える。
- ④エビと茸を入れ、煮立ったらコリアンダーを入れて出来上がり。



▲ランマイ☎049-226-8885(月曜休み)



## 今年から開催日が3日間に 第4回タイ・フード・フェスティバル

今年で4回を数えるタイ・フードフェスティバルが今年は5月9日から11日までの3日間開かれました。ステージで繰り広げられたタイの音楽や舞踊を楽しむ人、恐る恐るタイマッサージを体験する人、お目当てのタイレストランの



▲原会長を迎えるカシット大使  
屋台をパンフレットを片手に探す若者など、今回も好天に恵まれ、大変な人出で賑わいました。

会場を訪れた当友好協会の会員の皆さんには記念品としてタイカレーが手渡されました。



▲ステージでは様々なタイ舞踊や音楽が紹介されました

## 会員募集中

埼玉・タイ王国友好協会では、多くの県民の皆様からタイ王国を理解していただき、友好活動を積極的に進めていくために会員を募集しています。

年会費 法人会員 2万円  
個人会員 2千円

申し込み 埼玉・タイ王国友好協会事務局  
問い合わせ TEL:049-247-5428 FAX:049-246-2118

(武州ガス棟内)

## タイ事務局連絡先

バンコクのUIエレクトロニクス  
タイランド内

☎662-712-7290

## 編集後記

●施設建設が具体的に近付いてきました。現地に行つての情報収集・調査等、責任の重さを感じております。

●5月に行われた、タイフードフェスティバルに行ってきました。

年々規模が大きくなっているようで、屋台や出店の種類も増えていました。そこで買ってきた、「タイの台所シリーズ」の「タイチャーハン」の素と「タイやきそばの素」が簡単に作れ、とても美味しかったです。

「タイやきそばの素」はデパ地下にもありましたので、是非お試しください。

(H)